

# 藍住町

# 議会だより

## 第111号

2022(令和4)年11月25日

藍住町議会  
ホームページ  
(アドレス)

<https://www.town.aizumi.lg.jp/gikai/>



9月定例会	.....	P.2~3
中学生議会	.....	P.2~3
令和3年度一般会計・特別会計決算認定	.....	P.4~5
常任委員会 ~主な質疑~	.....	P.6~7
一般質問 ~町政のよすがが聞きたい~	.....	P.10~12
わたしの一言	.....	P.14

## 中学生議会開催



# 議会

約17年ぶりに中学生議会が開催されました。  
を含む7名、藍住中学校からは副議長を務め  
員として一般質問を行いました。

議長



藍住東中学校3年  
やす だ そう  
安田 壮吾

私は今回の藍住町議会に参加し、貴重な体験をさせて頂きました。  
私は議長を務めていた中で、議長席に座らせていただきました。本物の議会さながらの形式で行われ、町長が目の前にいた時は緊張しました。目上の人が手を挙げて、それを議長として指名するのは新鮮な気分でした。  
議会が終わった後、質問者側の演壇に立つてみたところ、議長席側が何段か上がって、たので威圧感がありました。その中で質問を言い切った中学生議員はすごいなと思いました。  
私たち中学生が本物の議員や町長と一緒に議会ができたのは本当にありがたいことだと思っています。この議会が行われたのは約17年ぶりなので、今後も中学生議会を続けてもらいたいです。

藍住東中学校3年  
おおつか と わ  
大塚 叶和



**問** 若い世代の学力向上や学校に行けない子の居場所づくりにつながる自習室を設置してほしい。  
**答** 議会からの要望に対する町の考えとしては、重要性や緊急性を考慮し実現の可能性を検討していくのが基本となる。このため、自習室は現在の町施設の状況の中では設置は難しいが、今後検討したいと考える。

藍住東中学校3年  
やまぎし あい か  
山岸 愛栞



**問** 犬のふんの放置を防止する効果的な看板の設置を求める。  
**答** 現在、犬のふん害防止啓発を行っているが、根本的な解決には至っていない。今回、提示いただいたポスターを参考に、早急に新たな看板の作成を検討したい。

藍住東中学校3年  
なんご いぶき  
南後 偉吹



**問** 子育て世帯が暮らしやすくなるために町が行っている施策や取組を教えてください。  
**答** 就業と子育ての両立支援的負担の軽減のため、様々な支援を行っている。昨年4月には、藍住町こども家庭支援室を開設し、関係機関と連携して専門的に児童虐待の防止にも取り組んでいる。

藍住東中学校3年  
もりわき しょう た  
森脇 咲太



**問** 町民体育館を、町民が使いやすいように運動ができる憩いの場とするため、使用料を値下げしてほしい。  
**答** 町民体育館の施設使用料は、光熱水費や維持管理費、利用時間等からの算出実費と近隣市町の使用料金を勘案して使用料の算定根拠としている。このため、現時点での改定は困難と考えている。

藍住東中学校2年  
もりした みさき  
森下 実咲



**問** 一刻も早く制限のない中学生生活を楽しめるよう、町の新型コロナウイルス感染症対策を教えてください。  
**答** 現在、両中学校において非接触で利用できるトイレの整備に着手しており、便器の自動洗浄化、手洗いへの自動水栓の設置について、今年度内の完成をめどに工事を進めている。

藍住東中学校3年  
おおく ぼみ さき  
大久保実咲



**問** ゆめタウン誘致の経緯と、将来的な藍住町のまちづくりに関する見通しがあれば伺いたい。  
**答** ゆめタウンの出店がまちの創出等につながるかと考え、全面的な支援を行った。今後は、人口減少や高齢化に立ち向かい、にぎわいが途絶えることがない町にしたいと考えている。

# 中学生

10月31日、若者の政治への関心を高めるため、  
藍住東中学校からは議長を務めた安田壮吾さん  
た窪寿輝さんを含む7名が参加し、うち12名が議  
質問及び答弁については次のとおりです。



藍住中学校3年  
窪 寿輝

副議長

僕は、町中学生議会に参加して、あのような本物の議会の場に入ることなんてこの先の人生で恐らくないので、緊張はしたけどとても良い経験ができたなと思いました。  
また、藍住東中学校の生徒会と、どのようなことを質問・要望をするか、そしてその文章を見直し、改善したりする過程も、他校との関わりを持つ良い機会となったし、なにより、1年間続けてきた生徒会としての最後の大きな行事として、良い時間を過ごすことができました。



藍住中学校3年  
岩井 理央

**問** 登下校中の事故を減らすために、通学路に街灯やカーブミラーを増設してほしい。  
**答** 通学路に危険箇所がないか確認し、危険であると判断した場合には交通安全対策を早急に講じていく。両中学校の通学路について、再度、危険箇所がないか確認する。



藍住中学校2年  
藍原 功輔

**問** 藍住中学校の部室棟の天井及び照明器具を改修してほしい。  
**答** 部室の利用状況等を確認した上で、緊急に改修が必要かどうかを検討する必要がある。照明器具は適切な明るさについて確認する必要がある。施設の長寿命化も見据えて検討し、現時点での最善策を講じていきたい。



藍住中学校2年  
清水 悠那

**問** 熱中症対策、災害時避難者対策のため、藍住中学校の体育館にエアコンを設置してほしい。  
**答** エアコンの設置は、町単独予算での設置は困難であり、国の補助事業の研究に努める。また、発災時には緊急的措置として移動式のエアコンが速やかに設置できるよう協力企業との間で災害協定を締結している。



藍住中学校3年  
山田 翔人

**問** 河川敷運動公園のトイレは数が少なく、においもこもるため、整備をしてほしい。  
**答** 水害や冠水が発生する場所には水洗トイレを設置することは容易ではない。しかし、清掃回数を増やす、現在の施設を新しくするなど、安心して利用できる施設への改善を検討したい。



藍住中学校3年  
小西 陽

**問** 武道館の天井は、塗装がはがれてきており危険である。改修してほしい。  
**答** 武道館を確認したところ、天井の一部に、経年劣化によると思われる塗装の剥離、浮きが生じている状況が見られた。施設の長寿命化を図る上で、できるだけ早い機会に修繕方法を検討したい。



藍住中学校2年  
藤原 龍大

**問** 藍住中学校のグラウンドのトイレは汚くて使いづらい。改修してほしい。  
**答** 改善策を検討するため、点検の後に徹底した清掃作業を実施し、その結果を基にした管理の手順やポイントを整理し、併せて必要な清掃用具の整備を支援する。それでも改修等の必要がある場合は改めて検討する。

# 認定

## 9月定例会

9月議会定例会が9月6日から21日までの16日間の会期で開会され、次の議案について審議しました。

一般質問では3人の議員が登壇し、町政について質問しました。

### 実質収支額 9億3,477万円の黒字決算

(1万円未満四捨五入)

歳入総額	143億9,685万円
歳出総額	133億9,572万円
歳入歳出差引額	10億 113万円
継続費逓次繰越・繰越明許費繰越額	6,636万円
実質収支額	9億3,477万円
財政調整基金繰入額	4億4,000万円
令和4年度への繰越額	4億9,477万円

歳入歳出差引額から、継続費逓次繰越・繰越明許費繰越額(3年度の特定事業への繰越額)を差し引いた実質収支額は9億3,477万円の黒字となりました。

4億4,000万円を財政調整基金(町の貯金)へ積立、残り4億9,477万円を令和4年度へ繰越しました。

### ★令和3年度決算の状況★

※端数処理により、誤差が生じる場合があります。

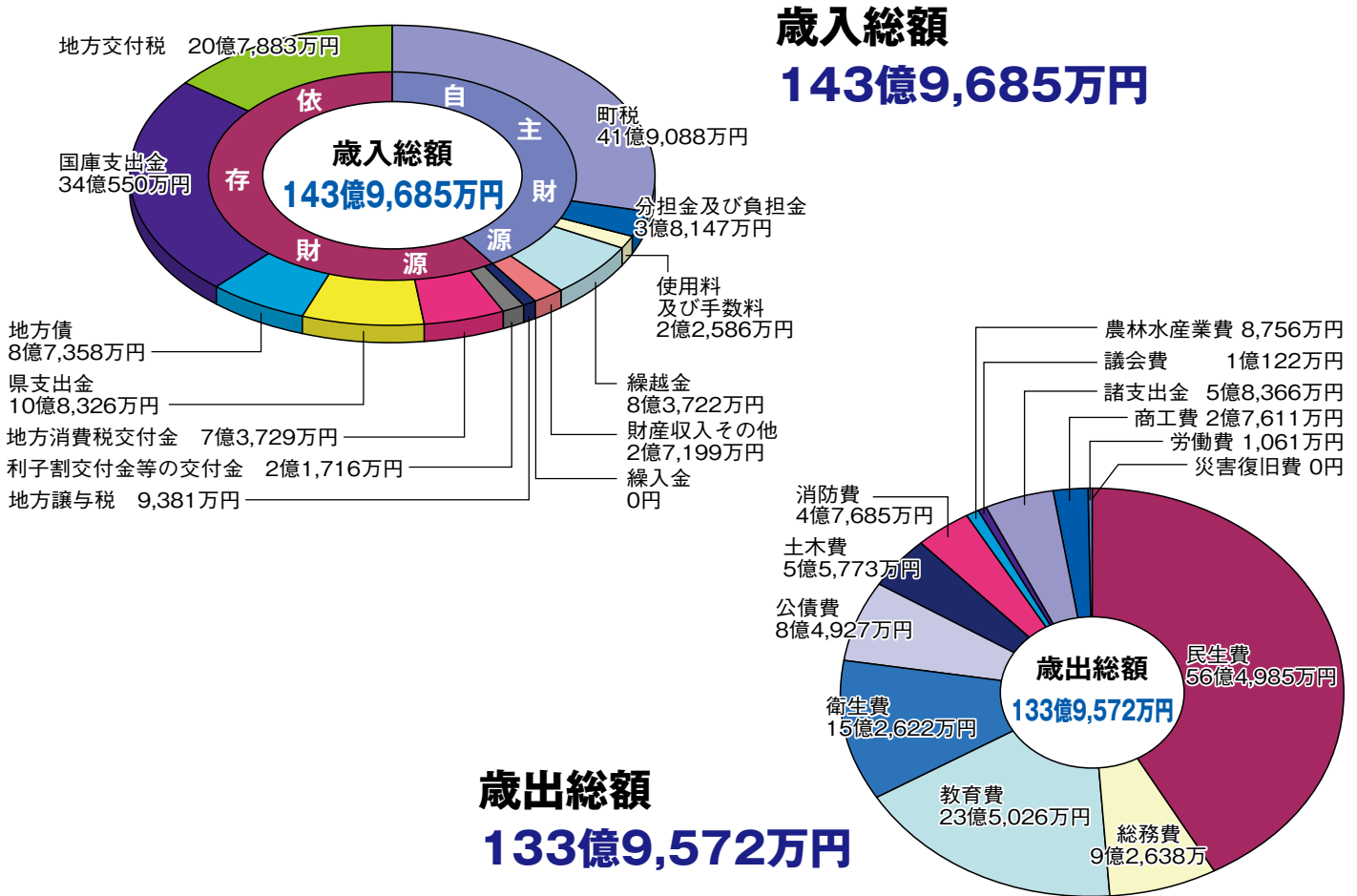
区分	歳入額	歳出額	継続費逓次繰越・繰越明許費	実質収支額	
一般会計	143億9,685万円	133億9,572万円	6,636万円	9億3,477万円	
特別会計	国民健康保険事業	35億4,291万円	33億7,100万円	0円	1億7,191万円
	介護保険事業	28億1,563万円	27億1,522万円	0円	1億 41万円
	介護サービス事業	937万円	937万円	0円	0円
	後期高齢者医療事業	4億 125万円	3億8,955万円	0円	1,170万円

区分	収入総額	支出総額	収益的収支純利益(消費税調整後)および資本的収支不足額
水道事業会計	収益的収支	5億7,109万円	4,147万円
	資本的収支	3億5,552万円	※△3億6,231万円
下水道事業会計	収益的収支	3億5,668万円	7,365万円
	資本的収支	11億1,239万円	※△6,396万円

※水道事業・下水道事業の資本的収支不足額については、内部留保資金等で全額補填しました。

令和3年度

# 一般会計・特別会計 決算



## ★健全化判断比率★

指 標	令和3年度	早期健全化基準※1	備 考
① 実質赤字比率 ※2	－%	13.91%	実質黒字額 9億3,445万円
② 連結実質赤字比率 ※3	－%	18.91%	連結実質黒字額 23億9,447万円
③ 実質公債費比率 ※4	5.6%	25.00%	
④ 将来負担比率 ※5	－%	350.00%	

- ※1 早期健全化基準を一つでも超えると「財政健全化計画」を定めなければならない
- ※2 一般会計に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表したものの
- ※3 水道など公営企業を含む全会計に生じている赤字の大きさを標準財政規模に対する割合で表したものの
- ※4 借入金(町債)の返済額(公債費)の大きさを標準財政規模に対する割合で表したものの
- ※5 借入金(町債)などの現在抱えている負債の大きさを標準財政規模に対する割合で表したものの

# 常任委員会 主な質疑

9月定例会の議案については、その審査を各常任委員会に付託しました。各委員会において審査した結果、それぞれ全会一致で原案可決され、最終日に各委員長から審査結果の報告がありました。

主な質疑・意見については次のとおりです。

## 建設産業常任委員会

委員長 米本 義博

令和3年度  
一般会計決算

和3年度が450万3640円。この差はどのような意味か。

〔問〕 一般排水路改良事業  
今後排水路の新設や改修工事を行うについていく予定か。

〔答〕 局所的な改良によって長雨のときなどに、スムーズに水が流れるよう、工事を実施している。

〔農業振興事業〕

〔問〕 新作物研究会が作っている作物について、ニンジンに代わる作物はできたのか。

〔答〕 現在、<sup>あいずみ</sup>愛住ねぎを作っている。

令和3年度  
水道事業会計決算

〔未収金〕

〔問〕 流動資産の過年度使用料が1165万1797円、令

## 厚生常任委員会

委員長 前田 晃良

令和3年度  
一般会計決算

令和3年度国民健康保険事業特別会計決算

〔おでかけタクシーチケット交付事業〕

〔問〕 アンケート調査の結果、タクシーチケットの利用率は22.7%。もう少し利用者がいてもいいのではないかと思うが、アンケートはどのような内容だったのか。

〔答〕 アンケートでは、当時のタクシーチケットは1乗車で1回に1枚しか使用できない、またタクシー事業者が1社しかないという回答が主なものだった。今年度はその点を改善し、チケット制でなくクーポン券形式に変更した。

〔不能欠損額・収入未済額〕

〔問〕 多額の不納欠損額、収入未済額が出ていますが、この原因は。また、これに対する徴収対策は取っているのか。

〔答〕 滞納処分の執行停止を3年間継続、時効の完成、即時消滅により納税義務が消滅したものを財政上、欠損処分している。また、調定額から収入済額を差し引き、不納欠損額を差し引いた残りが収入未済額となっている。

徴収対策としては、定期催告を年3回、東部県税局との共同催告を年2回実施。加えて、徳島滞納整理機構への移管予告催告を年1回

行っている。徴収が困難な事案は、徳島滞納整理機構へ移管して滞納整理を図っている。さらに、徳島県と合同で捜索、公売等を行う相互併任事業などの取組を行っている。

令和3年度介護保険事業特別会計決算

〔収入未済額〕

〔問〕 収入未済額が720万1640円となっているが、徴収方法は。

〔答〕 年金から天引きする年金特徴という方法が主である。年金天引きに該当しない方は普通徴収という方法で、納付書または口座引き落としによって納付していただいているが、納付書の方で未納となっている。

# 総務文教常任委員会

委員長 森 伸二

## 令和3年度 一般会計決算

### ～町民税法人滞納繰越分～

**問** 行方不明や倒産などの事情があつて納税されていないと  
いうことか。

**答** 従前から滞納があり、直近の申告書もないという状況の法人が15、6件あり、実態調査を行つていた。その結果、法人の登記簿が閉鎖されていたら法人は今年度に納税義務の即時消滅を図つた。未整理の法人については、実態調査等の結果によつて滞納整理を進めていく。

### ～軽自動車税～

**問** 収入未済額が多額になっているの

はなぜか。督促状などは出していないのか。

**答** 滞納の中には車を処分している場合もあると思われる。また、年間を通じて催告書を送付しており、実態調査や財産調査も行っている。

## 令和4年度 一般会計補正予算

### ～庁舎空調機更新～

**問** どのような工事内容か。

**答** 庁舎全体の温度管理をしている空調機が設置から25年以上経過していることに伴う、機器の更新。

### ～広報あいずみ～

**問** スポーツに関する表彰等の記事

を掲載できないか。

**答** スポーツ表彰等の記事が住民への周知に必要な情報の圧迫をおそれがあるため、広報リニューアル計画に基づき掲載していない。

### ～バーベキューパーク 設計業務委託料～

**問** 場所は江ノ口の橋の下と聞いていたが、桜づつみ公園に変更になった理由は。

**答** 江ノ口で計画があったことは把握していない。

### ～要綱や付近の住民への説明会は 考えているのか。～

**問** まだ白紙の状態であり、ある程度計画ができた段階で議会へ示し、それから地元の説明会をしたい。

**答** まだ白紙の状態であり、ある程度計画ができた段階で議会へ示し、それから地元の説明会をしたい。

### ～学校教育施設維持管理費～

**問** 学校や公的機関のトイレの改修工事の進捗状況は。

**答** 本年度、両中学校の洋式化、乾式化及び自動水栓化は完了予定。体育センター等については完了している。

### ～主権者教育事業～

**問** 10月31日に開催される中学生議会はどのような形で実施されるのか。

**答** 両中学校の生徒会役員が議員になり、議場で一般質問と同じような形式で行う。

### ～参加しない中学生への主権者教育はどのように進めるのか。～

**問** 代表の子供が広く意見を募り、質問や要望を行う。さらに、エーアイテレビで録画を

して町民全体の投票意欲を高めるとともに、校内でも活用し、全体の子供に主権者意識を高めていくような活動をする予定。

### ～図書館費～

**問** 空調機器全面改修に係る工事請負費について、定期閉館するのか。

**答** 一部使用できないところは出てくるが、全面的な休館は避けたい。

### ～町民体育館～

**問** 照明を水銀灯からLEDに変更する予定はあるのか。また、工事費はいくらぐらいかかるのか。

**答** 水銀灯が購入できなくなるため、LED化の検討を進めている。工事費は、アリーナ部分のみで1200万円強必要になる。

**【意見】** 町民体育館は災害時の避難場所にもなっており、早めに交換を検討してほしい。

### ～GIGAスクール～

**問** タブレット端末は持ち帰れるようになったのか。

**答** 教科書の学習内容と一致する問題集のソフトを導入したことで、学校から相互通信をしなくても持ち帰る意味が生まれてきた。また、コロナ感染にも対応できるように少しずつ進めている。



委員会風景

# 藍住町議会基本条例を制定

## ～議員提案～

- 藍住町議会基本条例の制定 …………… 可 決  
・提出者 米本 義博 ・賛成者 議長を除く議員全員  
藍住町議会基本条例を全会一致で可決しました。  
この条例は、町民に身近な議会として、議会活動の活性化と充実のために必要な議会運営の基本事項を定め、「住民がいつまでも安心して暮らし続けられるまち」の実現に寄与することを目的とし、藍住町議会が目指す基本理念及び基本方針を定めるため、制定されました。

## ～町長提案～

- 令和3年度藍住町一般会計歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町特別会計(介護保険事業)歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町特別会計(介護サービス事業)歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町特別会計(後期高齢者医療事業)歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和3年度藍住町下水道事業会計歳入歳出決算の認定 …………… 可 決
- 令和4年度藍住町一般会計補正予算 …………… 可 決
- 令和4年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)補正予算 …………… 可 決
- 藍住町の職員の育児休業等に関する条例の一部改正 …………… 可 決
- 藍住町教育委員会委員任命の同意 …………… 安芸 隼氏
- 固定資産評価審査委員会委員選任の同意 …………… 久次米貞美氏

## ～報告～

- 令和3年度財政健全化判断比率の報告
- 令和3年度水道事業会計資金不足比率の報告
- 令和3年度下水道事業会計資金不足比率の報告

## ～諮問～

- 人権擁護委員候補者の推薦 …………… 嶋田宗弘氏、桜間正三氏、佐野洋子氏

陳

情

2件の陳情があり、議員に配布しました。

- 消費税・適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を働きかける国への意見書提出を求める陳情書  
陳情者 徳島県建設労働組合 執行委員長 佐野 仙二
- 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情  
陳情者 井田 敏美



# 令和4年度 一般会計補正予算

歳入歳出  
それぞれ

2億9,500万円増額

予算  
総額

137億5,000万円

～主な補正の内容(1万円未満切捨て)～

■ 議会費

◆議会デジタル化推進事業費……………126万円

■ 総務費

◆出納室セルフレジ導入、庁舎空調更新工事、  
地域交流環境整備事業設計業務、  
藍の館トイレ改修工事等  
…………… 1億2,762万円

■ 衛生費

◆子宮頸がんワクチン接種事業等 … 5,495万円

■ 土木費

◆バラ園借地購入費、町道舗装工事及び町道改良工事等  
……………4,332万円

■ 諸支出金

◆AIテレビの倉庫及び駐車場貸付用地購入費 2,600万円

## 令和4年度 特別会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険事業	1億2,208万円	36億8,743万円

## 令和4年 第1回 臨時会

11月2日開催の臨時会において次の議案が上程され、可決しました。

- 藍住町合同庁舎空調機更新工事請負契約の締結 …………… 可 決  
契約金額 6,589万円 契約の相手方 岡村工業株式会社
- 藍住町立図書館空調・換気設備機器更新工事請負契約の締結 …………… 可 決  
契約金額 6,919万円 契約の相手方 岡村工業株式会社



北島町議会産業建設常任委員会

10月12日、北島町議会から産業建設常任委員会委員5名が来町されました。  
中央クリンステーションを視察され、その後は、庁舎において、セルフレジ・セミセルフレジやタブレット端末の導入についても説明を受けられました。





まえ だ あきら 議員  
前田 晃良

マイナンバーカードの普及に  
向けた取組について  
申請しやすい環境づくりに努め、普及  
促進に向けて取り組む

**問** 国は令和4年度末までに、ほぼ全ての国民にカードを交付することを目指している。本町においても、こうした国の動きに呼応し、普及促進に向けた取組を展開していると思うが、現時点での程度、普及が進んでいるのか。

**答** 8月末現在の藍住町の交付率は44.1%で、県内では10番目。年代別交付率では、20歳未満が38.3%、20歳から29歳が38.7%、30歳から74歳が45.2%、75歳以上が35.1%となっている。

**問** マイナポイントの第2弾のポイントの申込みが始まっており、最大で2万円分のマイナポイントが付与されることとなっている。第2弾のポイント申込みについての詳しい説明をいただきたい。

**答** 9月末までにマイナンバーカードの交付申請を行った方が対象となる。第1弾の時に既にマイナポイントを受け取っている方でも、健康保険証の連携と公金受取口座の登録により、ポイントを受け取ることができる。また、15歳未満は、法定代理人による申込みと受取りが可能。  
現在、住民課横において、サポートを実施している。

**問** 普及促進に向けてどのように取組を進めており、また今後、どう進めていこうとしているのか。

**答** 住民課窓口での申請サポートに加え、社会福祉協議会と連携して様々な会合に職員が出向き、マイナンバーカードの説明と併せて、申請のサポートを実施している。また、町内各地域にリーフレットを回覧し、エアィテレビや広報あいずみを活用した普及促進も展開している。加えて、国・県に対し、マイナポイントの付与対象となる申請期間の延長とさらなる周知、広報を働き掛けている。

防災への取組について

町全体の防災力向上に努める

**問** 毎年9月1日は防災の日であり、9月は防災月間である。この期間には、全国的にも災害に備えるための様々な行事が行われている。本町ではどのような取組を進めているのか。

**答** 防災への強化の取組として、9月2日に民間事業者と災害協定を締結した。さらに、職員参集メール通信訓練、合同庁舎避難訓練を実施予定。防災意識を高める取組として、合同庁舎1階で、防災パネル展、町内小学生の夏休みの防災自由研究の入選作品の展示を予定している。

**問** 例年であれば、災害に備える様々な訓練ができる総合防災訓練や、南海地震に備えた津波避難訓練が実施されていたが、今年度の予定はどうなっているのか。

**答** 6月に町民一斉避難訓練を3年ぶりに開催した。総合防災訓練を10月16日、津波避難訓練を11月13日の開催に向けて準備を進めている。



ロープワーク体験(総合防災訓練)



よねもと よしひろ 議員  
米本 義博

## し尿・浄化槽汚泥の 収集運搬業務委託契約 に関して

8月にこの委託契約に関して、住民監査請求が提出されることが新聞報道された。住民が町政に関心を持っていただけることは大変嬉しいことだが、疑念や懸念を抱かれることは残念であり、この新聞記事をもとに何点が伺う。

**問** この委託契約の始まりは、平成19年4月からということであり、徳島市内と板野郡内の計4業者で構成する藍住町衛生協同組合が受託しているということである。どのような経緯で業務を委託するようになったのか。

**答** 藍住町では、平成18年度当時、行財政改革の一環として民間活力の有効活用を進めていた。このため、当時の収集

運搬業務は、町直営で実施していたが、民間への業務委託を導入した。委託業者の選定については、公募型プロポーザル方式を取り入れ、事業計画書を十分に審査し、藍住町衛生協同組合に委託を行っている。

**問** この委託契約後、町民の皆さんが負担する収集運搬の手数料の額はどうか。

**答** 本町の収集運搬手数料は、平成16年10月以降、現在まで改定はなく、料金体系を維持している。

**問** 契約の方法について、監査請求では平成19年当初、契約時にはプロポーザル方式で業者を選定しているが、その後は随意契約を繰り返し返しており、違法であるとされている。この契約に関して、町の見解は。

**答** 地方自治法施行令、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の規定により、本町としては、委託契約の締結に際

しては、確実な履行を確保することが最優先であると考えている。  
これらの規定や環境省通知に基づき、実際に業務を実施することが出来る事業者と随意契約の方法により契約を締結したことは、町の裁量権の範囲内であり、適正であると考えている。

**問** 随意契約により、委託金額の高額化を抑制できなくなったと指摘されているが、町としては、この指摘をどのように考えているか。

**答** 委託金額については、店舗、住宅の増加に伴い、し尿計画収集量が増加していることや人件費や燃料費の上昇傾向にあることを考慮すれば、委託料が相当に増加するのは当然のことである。



し尿・浄化槽汚泥収集運搬車

### 定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は12月です。

定例会日程や議会だよりについてはホームページに掲載しています。

次号は2月に発行します。

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせ ● 議会事務局 ☎(088)637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政・議会だよりに関する御意見をお寄せください。

### 投稿規定

- ① 住所・氏名・電話番号を明記。
  - ② 掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
  - ③ 字数は500字以内。
  - ④ 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。
- ※郵送またはメールによる投稿をお待ちしています。  
議会事務局 E-mail:gikai@azumi.i-tokushima.jp



おがわ ゆきひで 議員  
小川 幸英

## 高齢者対策について

関係機関と連携しながら支援していく

**問** 2025年に団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になり、その数は800万人。本町の75

才以上の後期高齢者数と3年後は何人増えるか。

**答** 8月末現在の後期高齢者数は4029人。3年後の推計は4928人となり、899人増加する見込み。

**問** 医療や社会保障の増大に対する取組は。

**答** 政府の社会保障制度改革として、後期高齢者の一般所得の方の中から、一定以上所得のある方の医療費の窓口負担割合が変更となる。

また、令和5年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組むため、準備を進めている。

**問** 核家族化による独居高齢者の増加で介護問題対策は。

**答** 地域包括支援センターを中心に関係機関と連携しながら対応している。

**問** 高齢者の健康づくりで、現在行っている事業の参加人数は。

**答** 8月末時点の介護予防教室の延べ参加者数は398人。いきいきサロンは延べ267人。

いきいき百歳体操は令和3年度の延べ参加者数で2347人。

**問** 高齢者の生活支援について現状は。

**答** 緊急通報装置設置事業など町独自のサービスを提供している。さらに、商品券事業や独居高齢者への民生委員による見守り支援を行っている。

## 新型コロナウイルス対策について

広く住民の生活支援に努めながら、的確に対応している

**問** 物価高対策やコロナ禍で苦しむ家庭への支援策として、政府は住民税非課税世帯に5万円

給付を検討している。本町においても町民の方は物価の高騰により苦勞しているが、住民税均等割のみの課税世帯に独自支援金を支援する考えは。

**答** 現在のところ、考えていない。

**問** 夏休みも終わり子ども同士の接触の機会が多くなる。幼稚園、小、中学校での再拡大を防ぐ対策としてどのように取り組んでいるか。

**答** 基本的対策の徹底の継続のほか、それぞれの実情に応じた的確に対応している。

## 防災対策について

様々な方法で周知していく

**問** 南海トラフ巨大地震の危険が高まった時に出る臨時情報のことを知らない人が多い。もっと啓発すべきと思うが。

**答** 総合防災ハザードマップに臨時情報の解説を掲載するなど、周知に努めている。

**問** 台風、豪雨など自然災害対策について、いつ来るかわからない災害対策は。

**答** 災害の危険度が高まると、避難情報を発令する。皆様には警戒レベル4避難指示までに必ず安全な場所へ避難していただきたい。また、職員

の災害対応については、地域防災計画に実施すべき災害対策や役割分担などを定めている。

**問** 豪雨や津波等で吉野川や旧吉野川が決壊しないような対策は。

**答** 吉野川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会が設置され、減災のための目的を共有し、浸水被害の軽減に資する取組を推進するための協議を行っている。



ハザードマップ

# 議員研修報告

## 徳島県町村議会女性議員連盟研修会に参加して

議会議員宮 本 影子

8月18日、松茂町議会において、町村議会女性議員連盟研修会が開催され、参加してまいりました。

今回の研修は、防災施設、まちづくり推進機構交流拠点施設マツシゲート、松茂町歴史民族資料館・人形浄瑠璃芝居資料館の3か所。松茂町役場庁舎3階・4階にある防災施設には最新の設備が設けられ、情報収集できる部屋と備蓄倉庫、さらに長引いても町民や職員に生理的苦痛のないようにとシャワールームまで作られていました。そして、3階

から立体駐車場へ。津波対策も万全でした。

次に、庁舎からマツシゲートへ移動して担当課長からの説明を受け、マルシエが定期的に開催されたり、藍を使った品物が扱われていたり、防護壁には壁画アートが描かれていたり、わくわくさせられる交流拠点施設でした。

最後の歴史民族資料館では、松茂町の歴史そして民衆が旧吉野川と苦楽を共にした様子がよく分かりました。町民や職員の発想を形にする町長や理事者はまさに「松茂事変」その

ものではないかと。

他町のまねをするのではなく自らのアイデアを形にできるまちづくりが必要でないかと考えさせられるなど、

最大のコロナ禍の中ではありましたが、各村の取組の意見交換に感銘を受けた研修会でした。



徳島県町村議会女性議員連盟

## 藍住町防災対策特別委員会

8月18日、防災対策特別委員会において、普通救命講習Ⅱを受講しました。

まず、救命士から説明を受け、筆記試験が実施されました。次に、グループに分かれて、

AEDの使い方や心臓マッサージの方法などを学びました。

受講した委員には、板野東部消防組合より普通救命講習修了証が交付されました。



普通救命講習を受ける議長と委員

## ～夢道さん～

「うごけば寒い」

自由律俳人橋本夢道の代表的な一句である。昭和16年2月、治安維持法違反で月島署に逮捕され、その際作った獄中句の一句で、世界で最も短い“詩”だと言われている。その橋本夢道(本名淳一)は、明治36年に藍住町徳命字小塚に生まれ、藍商奥村家にてち奉公に入り、後に上京し、自由律俳句を詠むようになった。

藍住町総合文化ホール敷地の一角には「花茨釣れてくる鮒のまなこ眼の美しき」の句碑が、また、鳴門の千畳敷には「母の渦子の渦鳴門故郷の渦」の句碑が建っている。

種田山頭火、尾崎放哉とともに自由律の三大俳人として全国的には有名だが、徳島県内ではなぜか知名度が低い、夢道さん。

10月9日は夢道さんの命日、夢道忌である。

私たちは夢道さんを顕彰し、夢道忌が季語として歳時記に掲載される運動の一環である夢道忌俳句大会を、毎年開催しています。

皆さんも、一度のぞいて見てくれませんか。



橋本夢道の句碑

## 議会のうごき

### 8月

- 3日 徳島県町村議会議員研修会  
議会だより編集委員会
- 4日 ▼110号の校正について
- 5日 板野郡町議会議長会定例会  
議長・副議長合同会議及び  
び県・町事業意見交換会
- 10日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会 (徳島市)
- 18日 徳島県町村議会女性議員連盟研修会(松茂町)  
藍住町防災対策特別委員会  
▼普通救命講習Ⅱ p13
- 25日 議会運営委員会  
▼令和4年第3回定例会の日程等について
- 6日 議会運営委員会  
▼一般質問の通告について
- 9月議会定例会開会 p4
- 議会改革調査特別委員会  
▼反論権について
- ▼藍住町議会基本条例(案)について
- 7日 厚生常任委員会 p6
- 8日 建設産業常任委員会 p6

### 10月

- 9日 総務文教常任委員会 p7
- 14日 9月議会定例会一般質問
- 20日 金婚・ダイヤモンド婚記念品贈呈式 p10 p12
- 21日 9月議会定例会閉会
- 28日 板野東部消防組合議会臨時会 (北島町)
- 5日 議会だより編集委員会  
▼111号の作成について
- 12日 北島町産業建設常任委員会視察来町 p9
- 16日 総合防災訓練 p2 p3
- 31日 中学生議会



総合防災訓練

## 編集後記

今年も早いものであと1か月余りになりました。一昨年から続くコロナ禍で徳島県の感染者数が一時人口10万人当たり全国一になるなど暗いニュースが続く一方、藍住町にとつて明るいニュースが飛び込んできました。3年ぶりに開催された全国中学校体育大会で藍住エンジェル出身の米本宙那さんがバドミントンの団体で準優勝、個人ダブルスでは日本一に輝きました。目標は松友さんのようにオリンピックで金メダルを獲得すること。夢がかなうことを期待しています。

(紙永 芳夫)

## 議会だより編集委員会

- 委員長 紙永 芳夫
- 副委員長 永浜 浩幸
- 委員 前田 晃良
- 委員 竹内 君彦
- 委員 宮本 影子